

進め! 地域おこし協力隊



vol.7 子どもたちからパワーをもらっています

横山智也協力隊員



皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の横山智也です。今回は僕が行っている幼児運動教室について書こうと思います。

今年の5月から始まった幼児運動教室ですが、町内の保育園や幼稚園、こども園の協力で開催することができています。初めての経験だったため、緊張と不安で押しつぶされそうでした。しかし、優しい先生方の協力や素直で元気な子どもたちのおかげで今では教室の日が楽しみです。

僕は役場で働きながらスクイアースでサッカーをしています。仕事もして練習もして、そんな生活をしているとだんだんと疲労がたまってきます。でも、なぜ毎日休まずがんばれるかというと、子どもたちからパワーをもらっているからです。教室の時に名前を覚えてくれて「ともやコーチ!」と呼んでくれたとき、「また来てね!」「またサッカーしようね!」と言ってくれたときにパワーをもら



▲Instagram



木野南保育園で教室を開催したときに撮った集合写真です!

います。他にもいろんな場面でたくさんの方のパワーをもらって、仕事も練習も気付いたら疲れなんて忘れて取り組むことができています。

最初は不慣れだったこの運動教室も、今では子どもたちからパワーをもらうための教室になりました。

これも先生方の協力やどんなときでも楽しそうなお子どもたちのおかげです。これからもよろしくお願ひします!

防災豆知識



災害時に用意する現金は、いくらぐらいあるとよいのでしょうか。

大きな災害が起きたときに通帳や印鑑を持ち出せたとしても、災害により現金が引き出せなかったり、引き出すまでに時間がかかることが考えられます。災害時に金銭のことで困らないために、日頃から手元に現金を用意しておくとういでしょう。

その金額は、普段の生活費の3日から1週間分を用意しておくとういと言われています。

また、1万円札だけで備えるのではなく千円札や小銭も多めに用意しておくとういでしょう。

音更町 防災SNS



▲LINE



▲Twitter

広報おとふけ11月号No.1054 (令和4年10月25日発行)

- 発行/音更町 ●編集/広報広聴課
- 住所/〒080-0198 北海道河東郡音更町元町2番地
- TEL/0155-42-2111 FAX/0155-42-2117
- ホームページ/https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/
- Eメール/mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp



広報がスマホで読めます

無料アプリ



マチイロ

